

高校「歴史総合」から考える大学歴史教育

開催趣旨

2022年度から開始された「歴史総合」は今年度で3年目を迎え、同じく新課程の「日本史探究」・「世界史探究」をふくめ、現場での実践や議論が積み重ねられてきました。そして、2025年度から大学入学共通テストや多くの大学で入試科目に「歴史総合」および探究科目が設置され、高校から大学へとさらに議論が発展していくことが予想されます。

本講座では、「高校「歴史総合」から考える大学歴史教育」として、歴史学の観点から「歴史総合」と大学歴史教育の接続について考え、新課程の学びを経た高校生に歴史学・大学歴史教育はどのように向かい合うか議論していきたいと思います。

報告

大串潤児「「歴史総合」と地域現代史研究の課題」(仮)

小関悠一郎「歴史単元開発を通じた歴史的視点獲得の取り組み—大学院での授業実践から—」(仮)

コメント 兼子歩

日時 2025年3月1日(土) 13:00～

会場 東京学芸大学中央3号館2階 C201教室(オンライン併用)

参加費 800円(Peatixより申し込んでください)

東京歴史科学研究会

〒114-0023 東京都北区滝野川2-32-10-222

(歴科協気付)

TEL/FAX 03-3949-3749

Email torekiken@gmail.com

X(旧twitter) @torekiken



詳細はHPをご確認ください。